

学校給食に有機米を提供します

伊那市では、令和7年3月にオーガニックビレッジ宣言を行い、有機農業を推進しています。

有機米の地域内での消費促進や流通安定化を目的に、市内の全小中学校の学校給食へ有機米を提供します。また、提供に合わせて、出前授業を実施し、有機栽培農家が児童へ有機栽培の取組について話をする機会を設けます。

1 学校給食への有機栽培米提供について

(1) 協力農家 小川文昭氏、農事組合法人みすず、北原平治氏、(株) Wakka Agri
長谷みらい米づくりプロジェクト

(2) 提供期間 令和7年12月(約1ヶ月)

(3) 提供校 市内全小中学校21校

2 出前授業実施について

(1) 期 日 令和7年12月3日(水)

(2) 場 所 伊那市立美篤小学校(伊那市美篤5350番地1)

(3) 対象児童 美篤小5年児童(予定)

(4) 日程及び内容

11:45~12:30 有機栽培農家の話(場所:視聴覚室)

12:50~13:10 給食(有機栽培農家と児童と一緒にクラスで給食を食べます)

(5) その他

撮影に配慮が必要な児童がおります。取材の際は、事前に担当教員からの指示に従い、撮影にご協力をお願いします。

3 添付資料 有 ☐ 無 ☒

本件に関するお問い合わせ先